

令和6年11月13日

猪名川町長 岡本信司 様

猪名川町総合福祉センター  
あり方検討委員会  
委員長 岡田 忠克

猪名川町総合福祉センターのあり方検討について（答申）

令和6年6月14日付け猪福第162号により本委員会に諮問された猪名川町総合福祉センターのあり方検討について、慎重に検討を行った結果、別紙提言書として今後の総合福祉センターのあるべき姿を示し、以下のとおり答申します。

当委員会では福祉団体や地域住民、有識者や町職員等が参画・協働し、検討・協議をしていく中で、総合福祉センターがこれまで福祉の拠点施設として、住民の皆さまから愛され、様々な想いの中で運営されてきたことを改めて深く理解する機会を得ました。

あり方検討の基本理念である「多様な人が交流できる・相談できる・訪れたい ぐらしの総合施設」の実現に向けて、住民をはじめ、地域で活動する団体や事業者、福祉関係者などと行政が連携し一丸となって、住民福祉の更なる充実に取り組まれることを期待します。

附帯意見

町は、総合福祉センターが地域住民にとって新たな福祉サービスの拠点となるよう、各委員から出された意見を真摯に受け止め、柔軟で多角的な視点を持って取り組まれない。